

わくわく にしこおり

令和 3 年 11 月 17 日
富田林市立錦郡幼稚園
園長室 NO. 46

里山(奥の谷)訪問 ～とても楽しく過ごしました。興味のあることいっぱいでした！～

田淵さんやスタッフの方と挨拶を交わした後、春に訪問した時に、靴の上から靴下を履いて採取した種から芽が出て育っている植物について、名前などを教えていただきました。みんな興味津々といった感じでした。そら組とはな組は山に入って見晴らしの良い展望台まで登りました。里山の森の向こうにPLタワーが綺麗に光っているといった風景でした。いろいろな植物を採取し、大きな木にぶら下がっている「とても太いツル」にぶら下がったり、引き合いして対決したりして楽しみました。ほし組のみんなは山には登らず、春にそら組とはな組が行った小高い丘で楽しみ、その後は「自然を守る会」の基地？で「竹で作った紙でっぽう」で楽しみました。なかなか難しかったのですが、うまくいくと「ポーン」という音とともに勢いよく玉が飛び出し大喜びでした。最後は山に登って感じた疑問や拾ってきた木の葉の名前を聞いたりする「ちょっとした質問会」をしていただきました。みんなとても興味を持って聞いておりました。また、勤労感謝の日に合わせてみんなで用意したお礼のプレゼントを田淵さんに渡しました。とても喜んでいただきました。

素晴らしい天気にも恵まれ、たのしい遠足(というより学習会)になりました。ほし組はひと足先に滝谷不動尊の駐車場まで歩き、「身代わりどじょう」を見学しました。ドジョウを川に流したりして楽しんだとのことでした。花まるっ！田淵さんに「里山を守る」意義を聞きました。靴下に付いた種から育った植物の鑑定です。この池のメダカをもらったことを再確認！



楽しみながら目的地に向かって登っています。見晴らしの良い奥の谷の丘で楽しく昼食中

バックにPLタワーがそびえています。



ぶら下がっている太いツルと対決中です！

ほし組は竹で作った紙でっぽうに夢中です。

田淵さんに感謝を込めて作ったプレゼント



給食参観 メニューはカレーでした。みんなちょっぴり緊張気味でした。そのせいか、いつもに比べてお代わりが少なかったです。自分たちで食器を戻す姿(そら組、はな組)を見て、安心しましたとの話を聞きました。普段はもっと手際がいいのですよ…(笑)

